

地域づくりの発展にむけて 産学官連携セミナー in 伊賀 2009



産学官連携の拠点となる三重大学伊賀研究拠点の活性化と共同研究の促進による産業振興をはかるために、1月29日、ヒルホテルサンピア伊賀で、第2回三重大学産学官連携セミナー in 伊賀 2009を開催しました。

伊賀研究拠点では、環境・食・文化に関する人材育成のため、新たな試みとしてSPP※1やPBL※2を行っています。

今回、その成果発表として、SPPを受けている上野高等学校理数科の生徒が、2日間体験した科学実験研修の成果報告を行いました。

また、PBLを受けている三重大学の学生は、『伊賀ブランド』と題して、実際に伊賀を訪れ、他県・他市から訪れる観光客の視点で伊賀観光の現状と改善点を報告しました。改善策として、観光客の多い観光施設からの誘客方法や、ホームページのリンク機能を活用した観光案内の仕方、おすすめ観光プランとともに観光施設の情報を記載した観光地図の作成を提案しました。

※1：Science Partnership Program・・・高校と大学などとの連携により科学技術、理科に対する興味・関心と知的探究心を追及するもの

※2：Problem-Based Learning・・・少人数の課題探求型学習形態を取り入れた教育

麴のちから

まなびあおやま味噌づくりに挑戦

2月5日、生涯学習講座「まなびあおやま味噌づくりに挑戦」を青山公民館3階の調理実習室で開催しました。

今回は、地元産の黒豆を使った高級味噌に挑戦しました。

はじめに、あらかじめ水に浸した黒豆を、圧力釜で1時間煮ました。

豆が煮あがるまでの間、米麴に荒塩をよく混ぜ、塩きり麴を作りながら、参加した人たちは、家庭でお味噌を作るときの注意などを講師に質問していました。

豆は煮あがったあと15分程蒸らし、人肌くらいの温度に冷まし、塩きり麴とよく混ぜ合わせて、すりつぶしました。



このあとは、それぞれの家で樽などに空気が入らないように詰めて、重石を置き発酵させ、10月頃に味噌ができていきます。

参加した人たちは、どこに保管しようかと相談しあって、味噌ができて上がる頃を楽しみにしているようでした。



楽しかった人形劇

青少年健全育成推進大会ビバ・サタデー

2月6日、市内のホテルで、心豊かで思いやりのある青少年を育成することを目的に青少年健全育成推進大会ビバ・サタデーを開催し、今年は、人形劇団むすび座がこどもから大人まで楽しめる人形劇を行いました。

はじめに、言葉遊びや音遊びを繰り広げる「パラン、ポロン、ピロロ〜ン」が上演され、不思議な

人形たちがいろいろな動きで舞台を歩き回りました。

次に、「さるかにばなし」が上演され、子どもたちは、さるかに・はち・うすなどの人形のすばやい動きを楽しんでいました。

この日、およそ300人の親子が参加し、ユーモアたっぷりの演技に、会場は笑い声であふれていました。



体操でリラックス

忍にん体操講演会

2月15日、上野ふれあいプラザで忍にん体操講演会を開催しました。

三重大学大学院生物資源学研究科教授の田口寛さんが、実際に忍にん体操をする前とした後の脳波を比較して得た検証結果をもとに、忍にん体操がもたらすリラックス効果について講演しました。

万病の元となるストレスは、運動をすることによって減らすことができます。田口さんのこの検証結果から、忍にん体操をすることで、ストレスを減らすリラックス度を上昇させたり、脳を活性化する効果が実証されたそうです。また、日頃から忍にん体操をして体



で覚えている人は、初めてする人よりも、頭で次の動きを考へることがない分、大きなリラックス効果が得られることが分かりました。

タスキでつなぐ気持ち

第50回伊賀地区駅伝競争大会



ゆめが丘から友生地区を駆け抜ける、伊賀地区駅伝競走大会を2月7日に開催し、男子の部37チーム、女子の部6チーム、中学男子の部15チーム、中学女子の部7チームが参加しました。

まず午前10時に、男子の部がスタートしました。各チームの第1走者が一斉に飛び出し、先頭争いを繰り広げました。続いて、10時10分に女子の部と中学男子、

女子の部がスタートしました。

沿道からは、「がんばれ」と声援があがり、選手たちは声援を受け、より一層力を入れて走っている様子でした。

ゴールが近づくと、チームメイトから「あと少し」「がんばれ」と応援の声が上がり、選手は最後の力を振り絞って、ラストスパートしました。どのチームもそれぞれに力を尽くして奮戦しました。



親子のふれあい

えほんの森



2月17日、上野図書館2階視聴覚室で、読み聞かせボランティア「よもよも」によるえほんの森を開催しました。

この日は、絵本3冊や紙芝居、大きな絵本の読み聞かせを行いました。参加した親子は、抑揚のある声で読まれる絵本に見入りながら、読み聞かせを楽しんでいました。

また、小さな子どもが30分間の読み聞かせに退屈しないよう、読み聞かせの途中に親子で赤ちゃん体操をしました。

市では、毎月幼児を対象にした読み聞かせをボランティアの協力で実施しています。親子のふれあいの場として、子どもの言語能力を発達させる効果的な読み聞かせに参加してみたいかがですか。



まちがどTopics

出合い～結婚まで

入会金 2万円
登録料 3万円
成婚謝礼金 15万円
※お見合い料(別途必要)

今年こそ真剣に結婚をお考えの方
お気軽にご相談(無料)下さい。

『初婚・再婚 20～80歳対象』
二人の時間は 出合いから…

日本ブライダル連盟正会員 伊賀市 上友生 729番地
開運大使 0595-(21)-4828
http://www.biu.jp/

一緒にお仕事していただける方、お世話好きな方同時募集中

有料広告を募集します

広告の募集を行っています。掲載料は1枠(縦5cm×横9cm)2万円です。

掲載を希望する号の2カ月前からお申込みいただけます。広告に関するお問い合わせは、本庁広聴広報課(☎22・9636)までお願いします。

※掲載の広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。